

平成26年第4回明和町議会定例会一般質問事項

平成26年12月9日（火）

7 3番 奥澤貞雄議員

1. 学校教育について

(1) こころの相談事業について

- ① H25年度の小中学校の相談件数が266件になっているが、町の見解は。
- ② 相談内容はどのような内容か。
- ③ 対応は十分なものと認識しているか。
- ④ 今後、さらなる対応が必要な場合は、予算措置の検討可能か。

(2) いじめ問題について

- ① 町のいじめ問題の現状は。
- ② 対応策は具体化されているか。
- ③ 相談しやすい環境づくりをしているか。
- ④ 適応指導教室の良い運営方法を考えているか。

2. 町活性化について

(1) 域学連携の町づくりについて

- ① 小規模企業振興基本法案が国会で議決されたが、地方創生のための具体的な戦略は。
- ② 成城大学と協定締結を機に、活性化専門の係や職員を設けて、国の認定を受けられるような事業を考案したいが、町の考えは。

8 9番 川島吉男議員

1. 交通安全対策について

(1) 高齢者の交通安全対策について

- ① 歩行者や自転車の安全対策について
- ② 免許証返納者に対する対策について

(2) 小中学生に対する安全教育について

- ① 通学時の指導状況について
- ② 自転車運転の安全教育について

(3) 道路環境の整備について

- ① 国道122号バイパス開通に伴う道路環境の変化と安全対策と課題について
- ② 交通量増加に伴う道路標識等の点検整備について

9 5番 藪田 繁議員

1. 協働のまちづくりについて

今後、少子高齢化社会、人口減少が予測される社会情勢で、協働のまちづくりやボランティア団体の活用は、質の良い行政サービスを維持する上で重要な要素と考えます。そこで、町長の施策、7つのKのひとつ、協働のまちづくりについて伺います。

(1) 協働のまちづくり事業について

- ① 現在行っている、住民や教育機関、民間企業民間団体との協働のまちづくり事業の事業数と事業概要は。
- ② 町の各種ボランティア団体の活動状況は。
- ③ ボランティア団体に対する町の援助の状況は。
- ④ 今後の協働のまちづくりに関する方針は。